



草津市教育委員会だより

コンパス

COMPASS

第3号

発行：平成26年1月15日
草津市教育委員会

☆☆心にいつも大きな夢を☆☆

～各界トップのスペシャル授業in草津～

将来を生き抜く意欲と展望を持った人を育てたいという願いから、平成21年度から市内小中学校で、各分野の専門家を招いた特別授業を開催しています。本年度のテーマは「理数」・「環境」・「ものづくり」です。



「地上最高の星空作りを目指して

～MEGASTAR開発ストーリー～

と題した授業では、小学生の頃からのプラネタリウム開発秘話を語っていただきました。子どもたちは「自分で作ったなんてすごい！」と目を輝かせ、たくさんの質問が飛び出しました。

11月26日に草津小学校で授業していただいたのは、「ものづくり」のスペシャリストで世界的なプラネタリウムクリエイターのおおひらたかゆきさんの大平貴之さんです。



今も大きな展望を持って開発に取り組まれている大平さんから、夢を持ち続けることの素晴らしさを教わり、授業の最後には熱い握手が交わされました。

問 草津市教育委員会 学校教育課
TEL(561)2430 FAX(561)2488

くさつ市民

アート・フェスタ2013

11月16日(土)に草津駅東側の商店街の店舗や市の施設等において、文化や芸術に親しんでいただく『くさつ市民アート・フェスタ2013』を開催しました。

秋晴れの下、今年はいくさつ夢本陣、出合いのひろば、道灌蔵において、生け花や能面、グラスアートなどの展示発表や吹奏楽などの音楽演奏会を行い、多くの市民の皆様にご来場いただきました。

また今年はお正月用の生け花やマジックの体験、吹奏楽の楽器演奏や指揮者体験など、各会場でワークショップ(体験型事業)を行い、家族で体験されている姿も多く見受けられました。

今回の開催にあたっては、「草津市民まちづくり提案事業」として、文化芸術活動を熱心に取り組んでおられる市民の皆様とともに、工夫を凝らし、多くの市民の皆様楽しんでいただくことができました。



正月用いけばな体験の様子

問 草津市教育委員会 生涯学習課

TEL(561)2427
FAX(561)2488

知的書評合戦

くさつビブリオバトル2013
みなくさの陣開催

白熱の「おすすめ本」紹介



ビブリオバトルルール

発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。



順番に一人5分間で本を紹介する。～メモやパソコンは利用せず、生の語りで紹介しましょう～

それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。

全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

～知的書評合戦 ビブリオバトル公式ウェブサイトから～

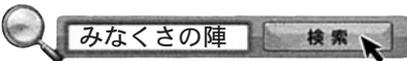
本の魅力を聴衆の前で紹介する競技形式の書評会、知的書評合戦「ビブリオバトル」は、立命館大学の谷口忠大准教授が考案し、老若男女問わず日本全国へ広がっています。

11月17日(日)には、フェリエ南草津で、「くさつビブリオバトル2013～みなくさの陣」を開催し、小・中学校の部、一般・高校生の部、大学生の部で計100人を超える聴衆が、参加者の熱弁に耳を傾け拍手を送りました。

今後「ビブリオバトル」を市内に広げることで、世代を越えた交流の活性化、「読書のまち草津」の実現を促し、子どもたちが楽しみながら本に関心を持ち、さまざまな本に出会う機会、自ら本を選ぶ力、語る力を育むきっかけになればと期待しています。

当日決定した『チャンプ本』は図書館ホームページにて公開しています。いずれも草津の図書館で所蔵していますので興味を持たれた方は読んでみてはいかがでしょうか。

URL : <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/manabutanoshimu/toshokan/oshirase/biburioBT.html>



問 草津市立図書館 草津市教育委員会 学校教育課

TEL(565) 1818 FAX(565) 0903
TEL(561) 2430 FAX(561) 2488

教育・研究

がんばる地域協働合校

～防災を子どもたちとともに～

大人と子どもが、地域文化や現代的な課題などについて学び合い・かかわり合い・よろこび合い・認め合いの協働を積み重ねる社会を目指している「地域協働合校事業」は、地域で子どもを育てるという土壌を築いてきました。東日本大震災以降は、「防災教育」を取り入れ、各地域で特色ある活動が行われています。

例えば、渋川小学校では、体育館を会場に、炊き出し・段ボールの寝床作り・かまどベンチでの調理・災害支援車両の見学・東日本大震災での自衛隊の活動紹介など「避難所宿泊体験・防災学習」を行いました。子どもたちは「段ボールベッドは思ったより寝心地が良かったけれど、本当に被災したら今晩だけでないので大変。防災の学習は大切だと思う。」と災害を身近に考えていました。関わってくださった地域の方は、「災害時に重要なのは地域のつながり。地域みんなで防災を考えていこう。」と、強い思いをお持ちです。

東日本大震災後、「絆」という素晴らしいさが日本中・世界中を駆け巡りました。地域協働合校では地域をあげて、この「絆の大切さ」を子どもたちに伝えていきます。

「地域の防災教育に大きな役割を果たす地域協働合校がある草津市は、良いまちだ」という声が届くたび、「地域の元氣」が「元氣な子どもたち」を育てるのだと思います。



▲段ボールの寝床づくりの様子

問 地域協働合校に関するお問い合わせは
草津市教育委員会事務局 生涯学習課まで
TEL(561) 2428・FAX(561) 2488
TEL(563) 0334・FAX(563) 0117

本と人との架け橋に

草津市立図書館開館30周年記念としよかんまつり開催

11月4日(月)に草津市立図書館で草津市立図書館開館30周年記念「としよかんまつり」を開催しました。

開場前から家族連れのお客さんが長い列をつくるほど大盛況だった「としよかんまつり」の中でも、特に光泉高校インターアクトクラブの皆さんによる「まつぼっくりのクリ



世界にひとつだけのツリー・ランタンづくり

スマスツリーとランタン工作」は世界にひとつだけのツリーやランタンを家族で作ることができる大人気でした。

また、絵本作家長谷川義史さんの絵本ライブでは、絵本の読み聞かせ、ウクレレ演奏、

即興で絵を描きながらのお話など盛りだくさんの内容で、参加されたお子さまや保護者の皆さんも、笑いの絶えない時間を過ご

「また草津に来て欲しい」との声を多くいただきました。

今後も、図書館では図書を通じて『家族の思い出作り』や『協働』を提供できる楽しいイベントを企画してまいります。



絵本作家の長谷川義史さん

草津市立図書館

TEL (565) 1818
 FAX (565) 0903

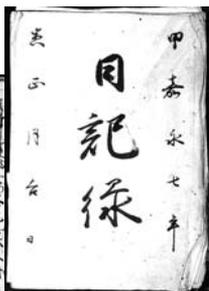
みらしるべ

幕末の地震・草津を襲う!



安政元年(嘉永七年・一八五四)六月十五日、伊賀・伊勢・近江一帯に伊賀国上野付近を震源とするマグニチュード六・九の関東大震災並みの地震がありました。相当大きな地震で、近江でも各地で被害がありました。膳所では余震が続ぎ、十五日間にわたり藩主が仮屋に居を移すほど危険な状況が続いたようです。矢橋では湊口が崩れ、草津・石部あたりでは破損がひどく、石部では本陣小島家の土蔵が大破したことが、修理の記録からうかがえます。

草津の上笠村の庄屋の記録に、この地震の様子が記されています。



上笠村の庄屋の記録 嘉永7年(個人蔵)

六月十四日、日中は好天でしたが、夕刻から激しい雨が降り始め、人びとは一日の作業を終えて眠りについた八ツ刻(午前二時ごろ)に大きな揺れに襲われました。上笠村では、建物が残らず大きな損傷の被害を受け、村人は難を逃れるために戸外へと避難したとあります。翌十五日も「震返し何拾度」とあり、心配で家の外で寝る者もあったということです。

十六日から十九日は「小地震」が続ぎ、二十日は昼夜を問わず揺れに襲われました。そして、二十一日も揺れは続き、この日は「中地震」、二十二日には「ずんと言う音」がたびたびし、「ひりひりとゆり候」と記されています。二十三日には揺れの記事はなく、十五日間にわたって、人びとは予期できない地震に畏怖の念を抱き、十五日間を過ごしたと思われます。

一月十七日は、平成七年一月十七日に発生した阪神・淡路大震災を機に設けられた「防災とボランティアの日」です。いま一度防災と、有事には何が出来るかを見直す機会にしたいものです。

草津宿街道交流館

TEL (567) 0030
 FAX (567) 0031

かがやく! くさつっこ

【敬称略】

笠縫小学校(1年) ^{ふるかわ りく}古川 陸空

剛柔流 日本空手道 同志会
全国選抜選手権大会組手競技
幼年小学1年生の部 優勝



「1年間優勝に向かって日々稽古に取り組んできたのでとても嬉しい」と喜びの声を届けてくれました。来年の大会は「型競技の部」「組手競技の部」でともに優勝したいと次の目標に向かっています。

常盤小学校(6年) ^{ふじもと にう}藤本 新羽

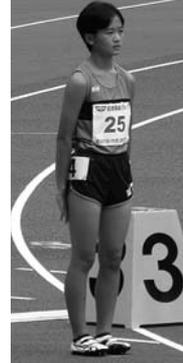
剛柔流 国際親善
全国空手道選手権大会 2位



「全国大会で2位になれたのはとても嬉しいですが、1位になれず悔しいです」と向上心を持って語ってくれました。来年は1位を目指し、すでに練習に励んでいます。

矢倉小学校(6年) ^{みやじ えりな}宮地 絵莉菜

日清食品カップ
第29回全国小学生陸上競技交流大会
6年女子100m準決勝出場 記録:13秒83



陸上のクラブチーム「草津JAC」に所属し、2年連続全国大会に出場しました。昨年の予選敗退から、今回は準決勝に進み、「今後も陸上を続けてもっと速くできるように練習に励みたいです。」と記録が伸びたことに喜びを見せていました。

高穂中学校(3年) ^{まつむら すずね}松村 鈴音

第65回全日本中学校英語弁論大会 高円宮杯
地区大会2位、県大会2位 全国大会出場



「県代表になれた時は嬉しかったのですが、1位になれなかったことは悔しくて仕方ありませんでした。しかし、全国大会は本当に楽しくて、悔しさも忘れてしまう程でした。私を支えてくださった皆さまに感謝したいです。」と思いを語ってくれました。

滋賀レイクスターズ所属 ^{やすはら あやな}光泉高校(2年) 安原 綾菜

第82回
全日本フィギュアスケート選手権
総合23位

「スケートを始めた時からの憧れの舞台でありスケーターが目指す最高の舞台に立つことができ、本当に嬉しく思います。」と、今シーズンの目標でもあった大会への出場に喜びを見せていました。

写真提供: 滋賀レイクスターズ



里帰りした北谷11号墳出土の鏡と鍬形石

かつて山寺町に所在し、昭和35年に名神高速道路建設のため消滅した北谷11号墳。出土品の方格規矩鏡1面、鍬形石5点や多数の鉄製品は、現在、県立安土城考古博物館で保管・展示されています。

その出土品が、12月7日に開催した第29回草津市文化財調査報告会「草津の古代を掘る」で展示され、半世紀ぶりに一時的に「草津の地へ里帰り」をしました。

鍬形石は、古墳時代前期に大和政権と関係の深い地域の首長墓に副葬された腕飾形の宝器と考えられています。北谷11号墳で出土した鍬形石は、4世紀後半から末頃の製作と考えられ、そのうち1点は未完成品であり、古墳に副葬された鍬形石としては非常に珍しいものです。また、複数埋納している例も貴重で、5個もの鍬形石を埋納した北谷11号墳の被葬者は、大和政権と密接な関係を持つ有力な人物であったことが推測されます。

(写真: 滋賀県立安土城考古博物館 提供)

問 草津市教育委員会文化財保護課

TEL(561)2422 FAX(561)2488



方格規矩鏡(上)・鍬形石(下)

記事に対するご意見、ご感想などがございましたら、下記までご連絡ください。

草津市教育委員会事務局 教育総務課

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号

TEL: 077-561-2425(直通) FAX: 077-561-2488

教育委員会の活動については、
草津市ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.kusatsu.shiga.jp/>



草津市

検索

第4号は
3月15日発行予定です。

「コンパス」は、円を描く道具と、方位を示す羅針盤の二つの意味を持っています。

本誌の提供する情報が皆さまの「縁」や「輪」を描くことができるように、また、教育の進む方向を示す道しるべとなるように、という想いを込めています。

